

## 【参考（会議欠席者からの評価・意見）】

### 第2期山北町総合戦略（令和2年度～令和6年度）

#### 山北町まち・ひと・しごと創生推進会議（外部有識者）による評価・意見

#### 総合戦略先駆的事業

##### 1 観光資源活用事業

- 道の駅や周辺の個人商店等の連携が必要と感じます。  
また、洒水の滝や丹沢湖以外の見所や、お散歩コース以外に車での観光ルートマップを山北町だけでなく、他の市町村とのコラボも不可欠と思います。（高速道路へのアクセスを活用）
- 柱となる2つの事業が完了し、それをどのように周知していくかの段階に入っている。町のHPのほか、TV局の旅番組や情報番組などを上手く活用して多くの方に知ってもらえる工夫が必要であると感じる。

##### 2 地域公共交通網の形成事業

- 交通網に関しては、どの位の町民が何を求めているのか…しっかりとしたアンケート等があるのかわかりませんが、必要という声が多いエリアを改善できるルートから開始できれば良いと思っております。
- 進捗状況は100%であるが、常に最適化を図るべき事案であるため、利用者だけでなく、利用していない方からも意見を募り、「なぜ利用しないのか？」を分析し、サービスの内容や予約・問い合わせ方法などが利用者にとって分かり易いものであるかなどの検証作業を行うと良いと考える。

##### 3 SDGs推進事業

- 町民に対して税金を使う部分から原価償却が何年ででき、環境・安全の面でどのような効果が期待できるのか。これらの開示も必要と思います。
- 令和6年度完成、供用開始予定であるため、進捗を見守ることとする。

##### 4 D52奇跡の復活事業（第2期）

- 町のHPを確認しましたがわかりませんでした。「山北町 D52」で検索するとありましたが、内容的には物足りず、更新も軌跡に関して2016年と古く、現在の取り組みや将来像等の記事があると良いと思います。復活させるのであれば、もっと定期的に更新させ興味を持っていただいた方が良いかと思えます。
- 関係各所との調整が必要であると考えますが、延伸・延長工事にかかる町予算がつかなかった理由を知りたい。

#### 基本目標1 山北町における安定した雇用を創出する

- 資料だけの判断になりますが、1次・2次産業が中心になっているので若い方の比率が低く、雇用数も僅かレベルで、合わせて3次・4次産業の誘致等も並行しないと、雇用人数は増えないのでは。

- 目標の中にある「安定した」という部分においては、商工会会員数や町民の雇用者数はほぼ横ばいであるため、ある意味では「目標達成」となるかもしれないが、更に町全体を活性化するためには、決して満足できる数字ではないと考える。引き続き、企業誘致等を進め、また、同時に既存の企業での雇用促進を図るための方策などを考える必要があると感じる。

## 基本目標 2 山北町への新しいひとの流れを作る

- 基本目標 1 同様、簡単ではありませんが、企業の誘致が大きな人の流れを作れると思います。総合戦略先駆的の事業と合わせて連携し、観光等での人流と定住者に向けては前回の回答でも記載しましたが、企業誘致も含めインフラ整備・移住の際のメリットを明確にアピールする必要があると思います。
- 転入者数は前年と比較して若干の減ではあるものの、ほぼ横ばいである一方、具体的施策である各プログラムへの参加や利用の状況は新型コロナウイルス感染症による行動制限が撤廃されたにもかかわらず、伸びるどころか減っているのが現状である。この理由は分析する必要があり、利用者や参加者が減っているにもかかわらず、転入者が微減ということは、これらの施策の効果がどれほどのものであるかという分析も必要であると感じる。

## 基本目標 3 山北町の若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える

- 三浦市や真鶴町等若い世代は、就職すると地元を出る傾向から町外へ引っ越す理由の調査から原因を追究が必要ではないか。(できる改善・できない改善がありますが) また、保育園等子供を預けられる施設の設立・外部委託等働ける環境作りも必要と思います。
- 具体的施策の数値のみを見ると出産・子育てのサポートが充実しているように感じられるが、実際に利用している方々の満足度を図るデータがないため、評価が難しい。満足度調査を定期的(できれば年に1回)行い、若者(子育て世代)の回答率を上げるために紙ベースの調査ではなく、オンライン回答方式の調査にするなどの工夫を行ってみたいと考えている。

## 基本目標 4 時代にあった山北町らしい地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに地域と地域を連携する。

- 達成率から優先順位が高い項目と思われます。人口が増えても減る方が多くならないため、また、万が一の災害時に対応できる町作りが他の市町村でも行われているのを新聞・テレビで拝見します。その為の連絡手段が LINE 等の SNS と携帯電話を持っていない方への他の手法も検討、実施されていると思いますが、テレビで放送されてましたが個々の家を周り説明等難しい事ですが、可能でしたら 100%の方が把握できる・避難できる・対応できる説明が必要かと感じます。
- 転入者と地域の間をつなげる「コーディネーター役」となる人を各地域で養成し、新規転入者が孤立しないような仕組みを作ってみてはどうかと考える。また、巨大地震をはじめとする自然災害に備え、各地域に自主防災リーダーを配置するよう、研修会や場合によっては、選任を行う。

**自由意見**

○山北町第3期人口ビジョン・総合戦略策定のスケジュール等に関して、ご意見がございましたらご記入ください。

- 町の広報等に、この会議の内容を掲載して町民の理解や意見などを取り入れたほうが、もっとオープンな議論や机の上ではわからない・気付かない事が出てくるのではないのでしょうか。

また、会議にも町内会長等も可能であれば一緒に議論しても良いのではないのでしょうか。